

臨床心理学：防衛機制

39-057 体力が弱いために生じる劣等感を、勉強に秀でることによって克服しようとする心理機制はどれか。

1. 補償
2. 置き換え
3. 反動形成
4. 打ち消し
5. 投射

40-056 幼児が「親のようになりたい」と親の真似をする心理機制はどれか。

1. 象徴化
2. 知性化
3. 合理化
4. 同一化
5. 投射(投影)

42-057 「一目惚れ」に関連する防衛機制はどれか。

1. 知性化
2. 合理化
3. 理想化
4. 否認
5. 転換

43-056 「試験が近づいているにもかかわらず、ゲームにふけている」という行動に関連する防衛機制はどれか。

1. 転換
2. 回避
3. 知性化
4. 理想化
5. 反動形成

44-057 好きな異性に意地悪をするという行動に関連する防衛機制はどれか。

1. 退行
2. 昇華
3. 投影
4. 合理化
5. 反動形成

45-A-079 患者が治療者に不満を抱き、沈黙を続けているときの防衛機制はどれか。

1. 抑圧
2. 否認
3. 解離
4. 行動化
5. 反動形成

通常、防衛機制から行動化は外れるが、行動化を防衛機制に含めることがある。

④ 防衛機制(心理機制)

満たされたい欲求から生じる不満や不安から無意識に自分を守るためにおこる。

- ・ 退行：赤ちゃん返り
下の子が生まれると、急に甘えたりする
- ・ 合理化：自分を正当化する理由をつける。
「アルコールを飲むのは、お前がうるさく言うからだ」
- ・ 補償：劣等感を他のもので補おう
スポーツ選手 → 勉強でがんばる
- ・ 昇華：他の行動でまぎらす
破壊衝動 → バットのセンターに行く
- ・ 逃避(回避)：逃げ出す、避ける。
テストを受けたくない → 学校に行かない。
- ・ 投影(投射)：自分の気持ちや相手をのり。
自分が相手を嫌い → 相手が自分の事を嫌い。
- ・ 代償(代理)：他の行動で満足する。
海外旅行に行けない → 国内旅行
- ・ 置き換え(置換)：かかりのもの(人)で満足
夫を失う → 息子で溺愛
- ・ 取り入れ(摂取)：一部を取り入れる
- ・ 同一化(同一視)：自分の人と同じようになる
子と母が母親のマネをする。
- ・ 否認：なかったこととする
癌の告知 → 自分は病気ではない。
- ・ 抑圧(抑制)：抑さえない
自分の本当の気持ちを出さない。
- ・ 反動形成：反対の態度をとる
好きの子にいじわるをする。
- ・ 理想化：一目惚れ(同性と異性とも)
全ては理想
- ・ 実体化：理論的に考える
こうすれば、病気はきっとよくなる。

46-A-080 不安を伴う事柄を思い出さないようになることはどれか。

1. 昇華
2. 投射
3. 抑圧
4. 合理化
5. 知性化

47-P-078 20歳の男性。バスケットボールの選手である。

交通事故で受傷し、両下肢に障害が残存している。

この患者の行動とその解釈の組合せで正しいのはどれか。

1. 交通事故の加害者を恨む。——~~反動形成~~ 防衛機制ではない。
2. リハビリテーションに熱心に取り組む。——~~合理化~~ 置き換え(バスケット→リハビリに)
3. バスケットボールの素質はなかったと考える。——~~投影~~ 合理化
4. パラリンピック出場を目指す。——昇華
5. バスケットボール選手の応援を熱心に行う。——~~退行~~ 代償か摂取

49-P-078 弟や妹が生まれたときに、子供が

指しゃぶりを再び始めるのはどれか。

1. 解離(分離) 心と行動が異なること(表と裏を使い分ける)
2. 退行
3. 代償
4. 否認
5. 同一化

50-P-079 憧れの人の口調や身振りをまねる心理はどれか。

1. 昇華
2. 退行
3. 同一化
4. 反動形成
5. 置き換え